

令和 8 年度 仙台 BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業  
自治体提供課題詳細

タイトル	3D 都市モデルの環境分野における利活用
提供自治体名	宮城県仙台市
掲載期限	令和 8 年 8 月 21 日まで

1. 解決したい課題の背景

- ・ 国土交通省の Project PLATEAU により、全国で 3D 都市モデルの整備・オープンデータ化が進められている。令和 6 年度末には全国で約 300 都市がオープンデータ化されている。
- ・ 本市でも令和 5 年 4 月に県内初となる 3D 都市モデルが公開され、誰でも都市シミュレーションや分析に活用できる環境が整っているが、環境分野（気候変動対策・脱炭素）での活用は十分に進んでいない状況。

2. 実現したいこと

- ・ 仙台市の 3D 都市モデルを、環境分野（気候変動対策・脱炭素）の課題解決に活用したい。

3. 想定している技術（こだわらない場合はその旨を記載）

- ・ ソフトウェアを想定しているが、特にこだわらない。

4. 希望する実証時期・実証場所（現時点の想定）

- ・ 仙台市内での実証を希望する。

5. その他制約事項・補足事項（関連ホームページ等）

- ・ [3D 都市モデルについて](#)（仙台市 HP）
- ・ [Project PLATEAU について](#)